



Google jamboard (グーグル ジャムボード)

◆どんなことができますか？

- 1 先生が作成した課題に「付箋」を張り付けたり移動したりしての学習支援ができます。
- 2 1枚のシートに数人が付箋に意見を書き込んで貼り付けることで協働学習ができます。
- 3 手書きで描画したり画像を挿入したりして、学習記録のプレゼンテーションができます。

◆どのように使いますか？



- ①ペン…ペンの種類や色を選択できます。
- ②消去…消しゴムです。
- ③選択…作業する範囲を指定します。
- ④付箋…文字を記入できる付箋が現れます。
- ⑤画像を追加…画像を挿入します。
- ⑥図形…○・△・□等、図形を挿入します。
- ⑦テキストボックス…文字を記入する枠を作ります。
- ⑧レーザー…説明時に使うレーザーポイントです。

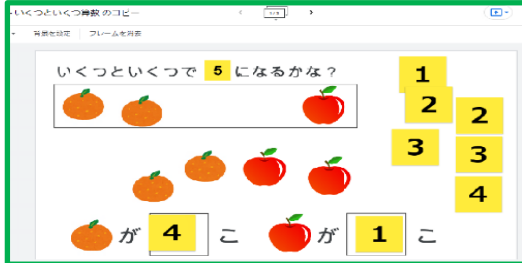


- ・「付箋」で現れる。
- ・色を選択できる。



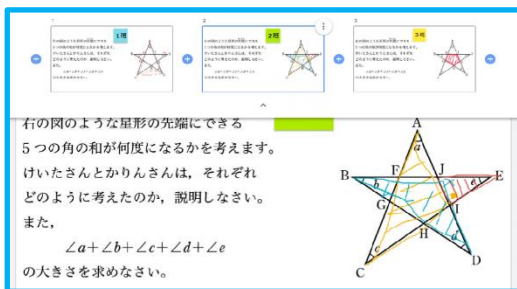
- ・付箋は移動できる。
- ・大きさを調整できる。

【活用事例①】



- ・小2対象、算数、たし算
- ・「いくつといくつで□になるかな？」など、文字や枠は、あらかじめ用意していたシートを「背景を設定」という機能で貼り付けておきます。
- ・たして5になることを、絵と数字で表現することでたし算の仕組みを学ぶものです。

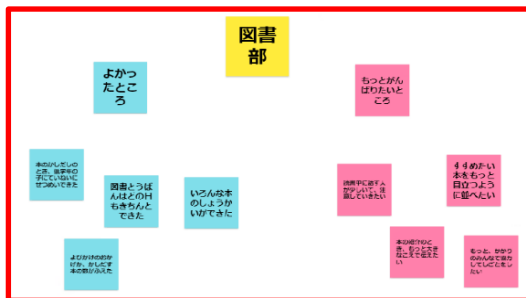
【活用事例②】



- ・中2対象、数学、図形の調べ方
- ・星形の5つの角の和を求めることをいろいろな考え方で説明しようとするものです。グループに1シートで協働作業できる設定をし、補助線を引くなどして、クラス内でプレゼンテーションします。



【活用事例③】



- ・児童会・生徒会活動、委員会・実践部の活動
- ・活動状況の振り返りや今後の取組について協議することに便利です。各部のシートに成果と課題を書き込んだ付箋を協働作業できるシートに貼り付けていきます。容易に全員の意見を集めることができ、傾向をつかみ対策を講じることが円滑にできます。